

中小企業のための

重要技術知的財産 保護セミナー

第3回

11.27^金
14:00~17:30

参加費
無料

定員40名

対面開催

本セミナーは全4回構成で、
知的財産保護の重要性を理解し、自社の技術・ノウハウを守るために
必要な考え方と実務上のポイントを学ぶセミナーです。
第3回は対面ワークショップ形式で、自社の課題整理に取り組みます。

その情報管理、本当に万全と言えますか？

見落とされがちな情報管理のリスクに…

- 技術資料・製造条件の外部流出リスク
- 守るべき情報範囲が曖昧なまま運用されるリスク
- 人の出入り(退職・異動・委託)による情報流出リスク

本セミナーを受講すると…

- 自社の重要な技術・情報を整理できる
- 技術流出防止対策の必要性や制度動向を学べる
- 自社の現状を確認し、実践的な取り組みが進む

第3回からの参加も可能です。

対面ワークショップを通じて、自社の課題や対策を具体的に検討できます。

第1回

終了しました

第2回

終了しました

第3回

2026.11.27

第4回

2027.1.15

第3回 | 自社の技術情報管理の現状把握とリスクの可視化

第3回では、対面ワークショップを通じて、次のポイントに取り組みます。

- ① 自社が守るべき**技術情報**の範囲を具体化する
- ② 技術情報流出が**経営・信用・競争力**に与える影響を理解する
- ③ 自社の**技術情報管理**の現状を確認する
- ④ 自社における**技術情報流出リスク**を整理する
- ⑤ **技術情報保護**に向けた次のアクションを明確化する

講師紹介 第3回 講師 丹羽 匡孝氏

シグマ国際特許事務所 代表弁理士

東北大学大学院工学研究科修士課程修了。製薬企業での研究開発経験を経て、国内外の特許出願・知財戦略立案・係争対応に従事。中小企業やスタートアップへの知財支援、知財経営に関する講演・研修実績も多数有する。



開催日

2026.11.27^金

時間

14:00~17:30 (13:30~受付開始)

開催形式

対面開催 ※オンライン配信はございません。

定員

40名

対象

都内中小企業の技術・製造部門、知財・総務部門の実務担当者、および管理職・経営者等

会場

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-5-1
日比谷マリビル 3階 306室
<https://www.visioncenter.jp/yurakucho/access/>

参加費
無料

お申し込みはこちら



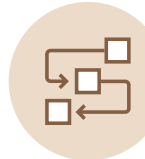
右の二次元コードまたは申込フォームより受け付けています。

締め切り 11月26日(木) 12:00まで

中小企業のための 重要技術知的財産保護

本セミナーは、全4回のセミナー・ワークショップを通じて、
重要技術保護の理解から実践の第一歩、
さらなる施策検討までを段階的に学べる構成です。

スケジュール

実施回		第1回 〔2026年8月28日(金)〕 終了しました	第2回 〔2026年10月22日(木)〕 終了しました	第3回 〔2026年11月27日(金)開催〕 対面開催	第4回 〔2027年1月15日(金)開催〕
概要		 政府方針・最新動向を踏まえ 重要技術保護の必要性を 理解し、自社の現状を把握する	 実践の第一歩を踏み出すために 自社の情報リソースや課題を 整理する	 事例をもとに 技術流出防止に向けた 具体的な対応を考える	 実践結果を振り返り 自社に適した対策内容を 整理する
講師		北村 滋 氏 北村エコノミックセキュリティ CEO 元国家安全保障局長・ 内閣特別顧問 元内閣情報官 警察庁、外務省、内閣官房、国家 安全保障局等で要職を歴任。日本 の経済安全保障・情報保全に関 する制度整備に携わり、現在は 経済安全保障分野を中心に企業 向け助言を行っている。 専門分野 経済安全保障 情報保全 安全保障政策	富樫 真理子 氏 証券会社で株式アナリストとして 機械セクター分析に従事後、米 大学院へ留学。日米中の経済安全 保障分野を研究し、修了後は英 国際問題戦略研究所(IISS)等で 日本の経済安全保障政策の分析・ 発信に携わる。 専門分野 経済安全保障政策 技術政策 日本の外交政策	丹羽 匡孝 氏 シグマ国際特許事務所 代表弁理士 東北大学大学院工学研究科修士 課程修了。製薬企業での研究開発 経験を経て、国内外の特許出願・ 知財戦略立案・係争対応に従事。 中小企業やスタートアップへの知財 支援、知財経営に関する講演・ 研修実績も多数有する。 専門分野 知的財産権実務 知財戦略 知財経営コンサルティング	
講師による講義	各回個別内容	● 中小企業における 重要技術保護の必要性 ● 法規制・政策動向 ● 中小企業が押さえるべき 技術流出防止対策 ● 「技術情報管理 自己チェックリスト」 による現状把握	● 中小企業が手にする 情報リソース ● 現状の把握、 強み・弱みの洗い出し ● シミュレーション、事例紹介 ● 第1回の結果も踏まえた 課題整理	● 技術流出ケースの検討 ● グループディスカッション ● 技術流出防止の アクションプラン作成	● ワークショップ事例の共有 ● 技術情報の流出防止に 向けたポイント解説 ● 企業のレベルに応じた 対策内容の紹介 ● アクションプラン事例の 紹介
	共通	● 中小企業における重要技術保護の必要性 ● 中小企業が実施するべき流出防止対策			

※第4回の詳細は、決定次第HP上でご案内いたします。※内容は変更となる場合があります。

お申し込み	申込締切	2026.11.26 木 12:00まで	セミナーの WEBサイトはこちら		関連セミナーのご案内  公益財団法人 東京都中小企業振興公社 東京都知的財産総合センターでは、本セミナー以外も知的財産保護・知的財産活用に関する各種セミナーを実施しています。詳細は東京都知的財産総合センターホームページまで。 https://www.tokyo-kosha.or.jp/chizai/seminar/index.html
	申込フォーム	表面の二次元コード、または東京都中小企業振興公社 東京都知的財産総合センターのホームページにある申込フォームから(同一フォーム)			
お問い合わせ先	重要な技術の知財保護セミナー運営事務局(合同会社デロイト トーマツ内) TEL:03-6860-2504 E-mail:chizai-hogo-seminar@tohatsu.co.jp				